

提案者

事業分野

愛知県

健康寿命の延伸、移動革命の実現、サプライチェーンの次世代化

■ 背景・課題

目指す
将来像

- 地域の強みである圧倒的なモノづくり産業の集積を生かし、近未来技術の活用による、自動運転を始めとした自動車産業の高度化に加え、健康長寿、サプライチェーンの次世代化など我が国をリードする先導的な取組を行い「産業首都あいち」を実現

解決すべき
課題

- 次世代産業の振興を図り、愛知県の最大の強みであるモノづくり産業の競争力をさらに高める必要
 - 技術の高度化による信頼性・安全性の確保、県民の社会的受容性の醸成、導入にあたっての事業性の確保等解決すべき課題がある一方、道路交通法、電波法や航空法をはじめとする関係法令の規制により、課題を検証できない

■ 2020年度までの事業内容

○事業：自動運転社会実装プロジェクト推進事業

活用技術

事業概要

自動
運転

- ショーケースモデル、集客施設内(閉鎖空間)モデル及び住宅団地・郊外(ニュータウン等)モデルでの移動サービスの実現
- あいち自動運転推進コンソーシアムの企業、大学等が参画

○事業：無人飛行ロボット実証推進事業

活用技術

事業概要

ドローン

- 山間部等における無人飛行ロボットを活用した、荷物輸送の社会実装に向けた実証実験
- あいちロボット産業クラスター推進協議会会員企業等が参画

○事業：リハビリ支援・介護ロボット社会実装支援体制構築事業

活用技術

事業概要

ロボット

- 専任のコーディネータを配した相談窓口を設置し、医療現場ニーズに基づく開発のアドバイス、指導を実施
- あいちロボット産業クラスター推進協議会会員企業等が参画

○事業：サービスロボット社会実装推進事業

活用技術

事業概要

ロボット

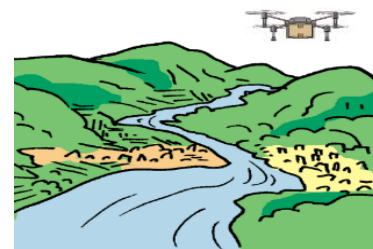
- 中部国際空港島等で社会実装を目指すサービスロボットのショーケース設置、導入・効果検証支援を実施
- 新あいち創造研究開発補助金(サービスロボット実用化支援)補助事業実施企業等が参画



自動運転



リハビリ支援・介護ロボットの例



無人飛行ロボット(イメージ)



サービスロボット社会実験の様子